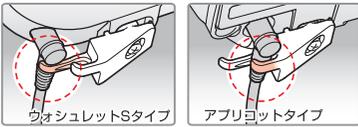


不具合がおこったときのアドバイス

不具合がおこったらまずこの頁をご覧ください。処置方法をためてみてください。

それでも直らないときは、もう一度、2・3ページで該当のタンクを確認して施工内容をチェックしてください。

現象	確認	処置方法
全く作動しない (モータ音もしない)	便器洗浄ユニットのプラグがウォシュレット背面の接続口に確実に根元まで差し込まれていますか？	プラグを横向きで根元まで確実に押し込み、フックに引っ掛ける  ウォシュレットSタイプ アプリコットタイプ ウォシュレット背面
全く流れない (モータ音はするが)	「玉鎖」がレバーから外れていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
流れが悪い (モータ音はするが)	「ストッパー」の選択を間違えていませんか？ 	正しいストッパーを取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	「ストッパー」の選択を間違えていませんか？ 	正しいストッパーを取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
止水しない	「玉鎖」が張りすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	レバーが何かに干渉していませんか？	レバー、ワッシャを正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
動作が逆	「リモコン設定」が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
大洗浄しかない	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
小洗浄しかない	「玉鎖」がゆるみすぎていませんか？	玉鎖をレバーに正しく取り付ける  施工説明書の該当ページ参照
	リモコンの設定が間違っていますか？	リモコンを正しく設定しなおす  施工説明書の該当ページ参照
動作音がする	洗浄時にモータの音があるが異常ではありません	
動作音が継続する	一般洋風便器の場合、小洗浄時に動作音が継続します。異常ではありません。	



2008.11.11
D06807-1

TOTO

施工者様向

便器洗浄ユニット施工説明書

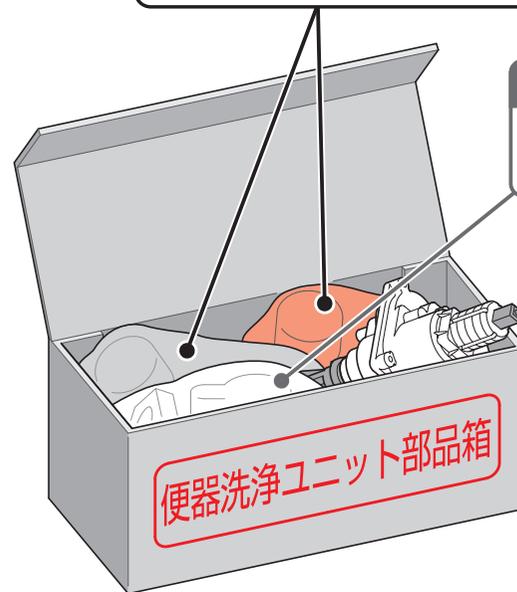
ウォシュレット専用（他社製密結便器用）

必ずこの施工説明書に従って正しく取り付けを行ってください。
正しく取り付けないと動きません。



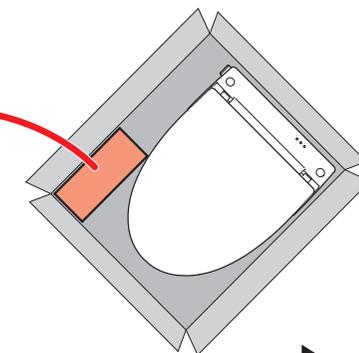
緑色袋・赤色袋

ロータンク品番によって使用する部品袋を色分けしています。
2・3ページの表で使用する部品袋を選んで取り付けを行ってください。(残り1色の袋は使用しません)



透明袋

すべてのロータンクに必要な共通部品が入っています。



※商品により包装形態や収納位置が異なる場合があります。

必ず2・3ページ
部品早見表をご覧ください

ロータンクに使用する便器洗浄ユニット部品早見表

ロータンクによって使用する部品袋を色分けしています。



使用する部品袋を選び、施工手順ページにしたがって施工を行ってください。

※寒冷地製品について、本品はハンドルを固定して水を抜くことができないため、水抜きの際は、ロータンク内部の水が完全に排水されるまでレバーを手で保持してください。

※下記のINAX社製便器であっても、次の注意事項に当てはまる場合は取り付けできません。

- 1980年以前の製造タンク ●車いす用便器 ●各種施設対応器具の便器
- タンクが丸みを帯びた便器(カスカディーナ) ●ワンピース便器
- フラッシュバルブ式便器 ●非水洗便器 ●簡易水洗便器
- ハンドルがタンクの左にある便器 ●ハンドルがタンクの上にある便器

※(G)はGがある場合とGがない場合を表します。
(例: (G) DT-2820系 → GDT-2820系、DT-2820系)

INAXタンク対応一覧

※ロータンク側面右ハンドルのみ取り付けできます。

外観	便器品番(参考) ※H付(ヒータ付)品番も該当	ロータンク品番		使用する部品袋	施工手順ページ		
		手洗い付	手洗いなし				
アメーājuG便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-130S系	(G) DT-2820系 (G) DT-3820系	DT-2520系 DT-3520系	赤色袋 透明袋	P.4 P.13 1		
アメーājuV便器 (Eco6含む) <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-320S系 (G) BC-320P系 (G) BC-360P系	(G) DT-V180系	DT-V150系				
アメーājuVリトイレ便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-340S系 (G) BC-340P系	(G) DT-V180H系	DT-V150H系				
アメーājuM便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-220S系 (G) BC-220P系 (G) BC-120S系 (G) BC-120P系	(G) DT-2820系 (G) DT-3820系 (G) DT-4820系 DT-1820系 (DT-3520UMLは除く)	DT-1520系 DT-2520系 DT-3520系 DT-4520系				
アメーājuC便器 (Eco6含む) <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) C-110S系 (G) C-110P系 (G) BC-110S系 (G) BC-110P系	(G) DT-2810系 (G) DT-3810系 (G) DT-C180系	DT-2510系 DT-3510系 DT-C150系				
リトイレ便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-240S系 (G) BC-140S系	(G) DT-2820系 (G) DT-3820H系 (G) DT-3820UN (G) DT-4820H系	DT-2520系 DT-3520H系 DT-3520UN DT-4520H系			緑色袋 透明袋	P.14 P.21 2
		DT-1810系	DT-1510系				
				赤色袋 透明袋	P.4 P.13 1		

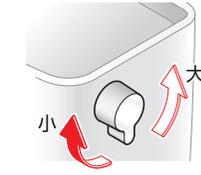
外観	便器品番(参考) ※H付(ヒータ付)品番も該当	ロータンク品番		使用する部品袋	施工手順ページ
		手洗い付	手洗いなし		
コンパクトリトイレ便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	(G) BC-250S系 (G) BC-150S系	(G) DT-2810H系 (G) DT-3810H系 (G) DT-3810HU系 (G) DT-3820UN	DT-2510H系 DT-3510H系 DT-3510HU系 DT-3520UN	赤色袋 透明袋	P.4 P.13 1
一般洋風便器 <small>側面右ハンドルのみ</small>	C-18S系 C-18P系 C-20S系 C-20P系	DT-810系 T-810系	DT-510系 T-510系	緑色袋 透明袋	P.14 P.21 2
		C-44S系 C-45P系 C-54S系	DT-811系		

取り付け前の施工情報

リモコンで便器洗浄モードの設定が必要です。該当する施工ページを見て正しく設定してください。

※ロータンクにより便器洗浄ハンドルの回転方向が逆になります。

※リモコンは機種により形状・表示が異なる場合があります。

リモコン外観	ロータンク品番		リモコン設定ページ	洗浄方法
	手洗い付	手洗いなし		
 図はウォシュレット アプリコットFのリモコン	(G) DT-V180系 (G) DT-2810系 (G) DT-2820系 (G) DT-3810系 (G) DT-3820系 (G) DT-4820系 (G) DT-C180系	DT-V150系 DT-2510系 DT-2520系 DT-3510系 DT-3520系 DT-4520系 DT-C150系	P.12 P.13 1	 ※手前に回すと小洗浄になります。
	DT-810系 DT-1810系 T-810系	DT-510系 DT-1510系 T-510系	P.20 2	 ※手前に回すと大洗浄になります。
※ウォシュレットSタイプも同様	DT-1820系	DT-1520系	P.11 1	 ※手前に回すと大洗浄になります。
	DT-811系	DT-511系	P.21 2	

※2・3ページに記載のロータンク品番を集約しています。

排水弁パッキンお取り替えのすすめ

使用年数の長い便器に便器洗浄ユニットを取り付ける際は排水弁パッキンが劣化していることがありますので、この施工に合わせてお取り替えすることをおすすめします。

アメージュG・V・Vリトイレ・M・C便器 ／リトイレ・コンパクトリトイレ

名称	ロータンク品番				リモコン 設定ページ
	手洗い付		手洗いなし		
アメージュG	(G)DT-2820系	(G)DT-3820系	DT-2520系	DT-3520系	12・13
アメージュV	(G)DT-V180系		DT-V150系		
アメージュV リトイレ	(G)DT-V180H系		DT-V150H系		
アメージュM	(G)DT-2820系 (G)DT-4820系	(G)DT-3820系	DT-2520系 DT-4520系 (DT-3520UMLは除く)	DT-3520系	11
	DT-1820系		DT-1520系		
アメージュC	(G)DT-2810系 (G)DT-C180系	(G)DT-3810系	DT-2510系 DT-C150系	DT-3510系	12・13
リトイレ	(G)DT-2820系 (G)DT-3820UN	(G)DT-3820H系 (G)DT-4820H系	DT-2520系 DT-3520UN	DT-3520H系 DT-4520H系	
コンパクト リトイレ	(G)DT-2810H系 (G)DT-3810HU系	(G)DT-3810H系 (G)DT-3820UN	DT-2510H系 DT-3510HU系	DT-3510H系	



リモコンでの便器洗浄モード設定あり

図はアプリコットFのリモコン

緑色袋 は使用しません。

使用部品

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

赤色袋

ストッパー(黒) シール

透明袋

ハンドル

ワッシャA

ワッシャB

ナット

サラねじ
(ストッパー用 φ3×10)

リモコン用シール

クリップ

サンドペーパー

コードフック(7個)

フック

ねじ
(フック用)

1 既設ハンドルの取りはずし

① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く

② ロータンクふたを取りはずす

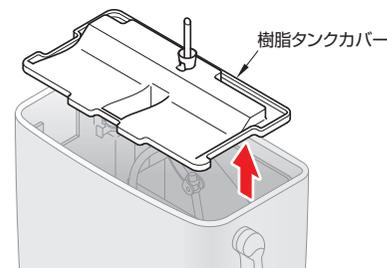


手洗付の場合のみ

③ 樹脂タンクカバーもしくはホルダーをロータンクから取りはずす

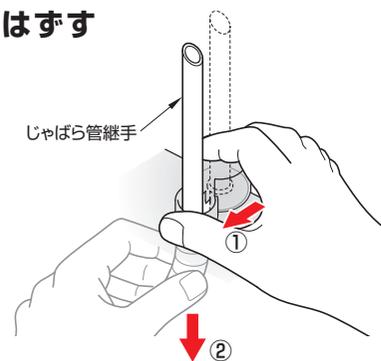
【カバー付きの場合】

【ホルダー付きの場合】



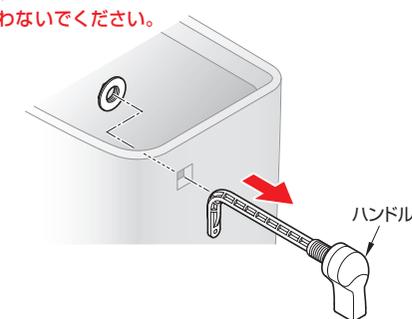
手洗付の場合のみ

④ じゃばら管継手を取りはずす



⑤ 既設のハンドルを取りはずす

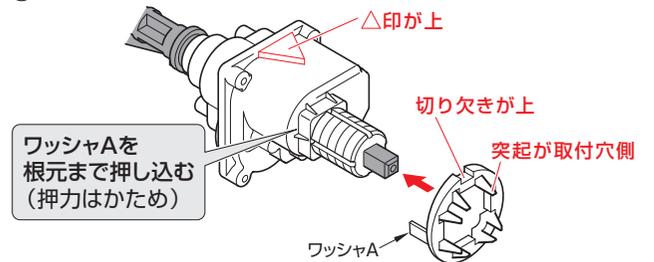
※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。



2 便器洗浄ユニットの取り付け

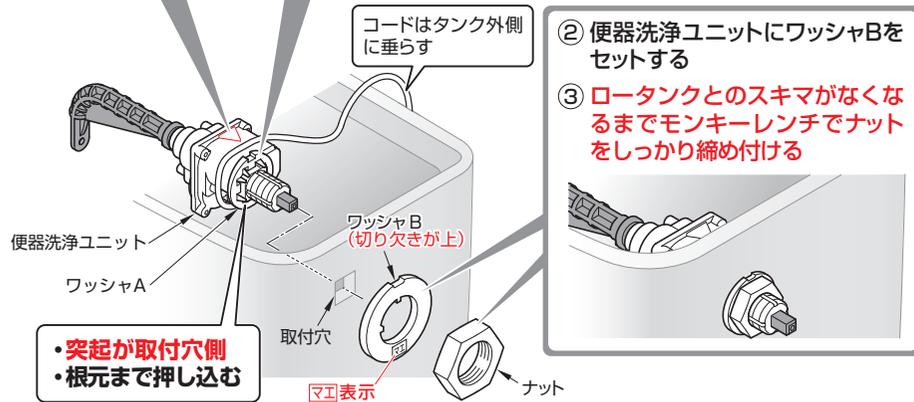
① 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

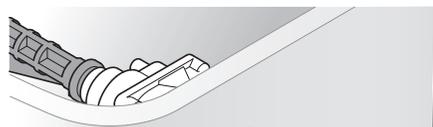


② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける



② ハンドルを取り付ける



① ▶印を右にしてストッパーF(黒)をはめ込み、サラねじで固定する

注意事項

・ガタツキがないようにしっかりと締め付けること

▶印が右



② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

シールを貼る

DT-1820系
DT-1520系

その他の場合

シールなし
※大洗浄のみ



③ 玉鎖の長さを調整する

DT-1820系、DT-1520系の場合

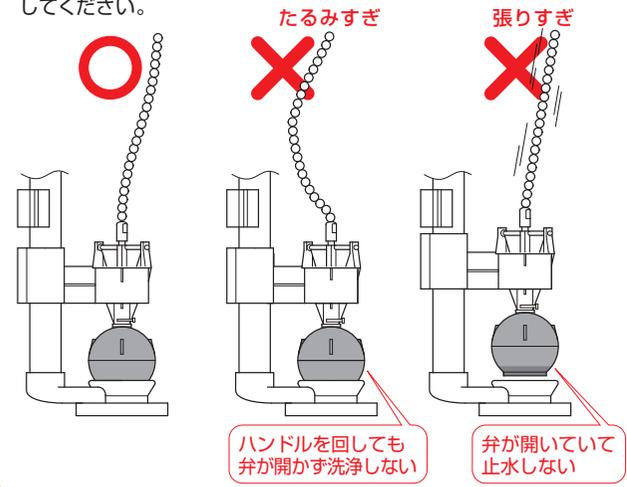
16ページ④玉鎖の長さを調整するの手順で取り付けてください。

① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1玉程度ゆるませて固定する

注意事項

【玉鎖の長さ調整】

・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと
・たるみすぎたり、張りすぎたりする場合は玉鎖の位置をずらして調整してください。



④ ハンドルと排水弁の作動を確認する

① ハンドルを手で操作して「大」側、「小」側へ正常に作動すること



※手前に回すと「小洗浄」奥に回すと「大洗浄」になります。

DT-1820系、DT-1520系の場合



※手前に回すと「大洗浄」になります。

② レバーがボールタップなどに干渉しないこと

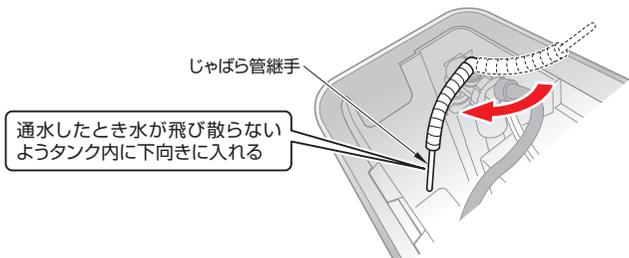
③ 玉鎖と排水弁がつっぱらないこと

④ 玉鎖がゆるみすぎではないこと

必ず確認ください!

⑤ 通水し洗浄動作を確認する

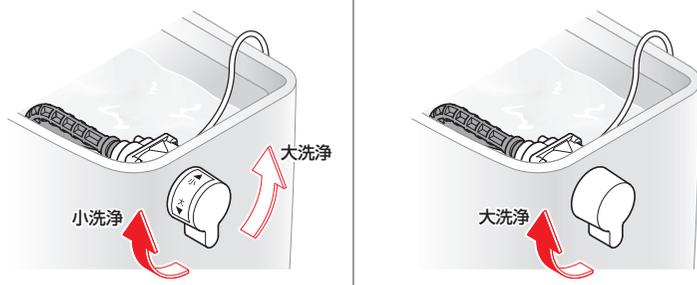
① 手洗付の場合は、じゃばら管継手をタンク内に下向きに入れる



② 止水栓を開け、ロータンクに通水する

③ ハンドルを手で操作して便器洗浄が確実に「大洗浄」「小洗浄」することを確認する

DT-1820系、DT-1520系の場合



〈流れが悪い・止水しない場合には〉

玉鎖がたるみすぎ、張りすぎていませんか?

7ページ ③玉鎖の長さを調整する に戻り再度調整をしてください。

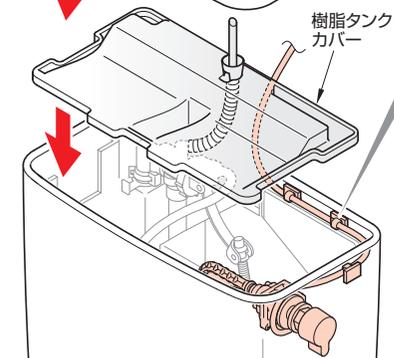
④ 確認が終わりましたら止水栓を閉め、ハンドルを操作してタンク内の水を抜いてください。

⑥ コードを配線してウォシュレットに接続する



① コードフックを貼り付ける

- (1) 水滴を拭きとる
- (2) 付属のサンドペーパーでこする
- (3) 水につからない位置に貼り付ける

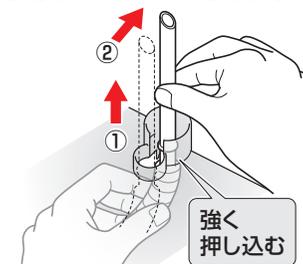


樹脂タンクカバー

【樹脂タンクカバー付きの場合】

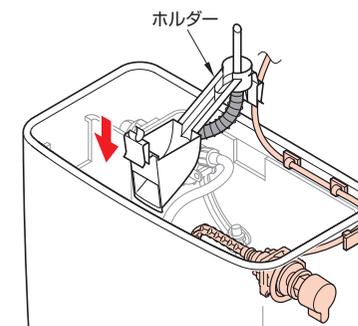
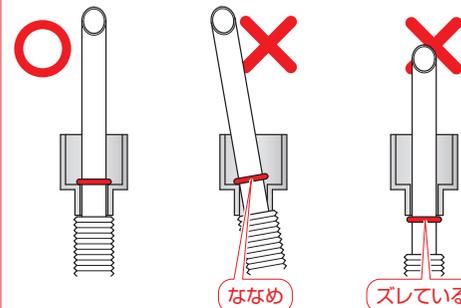
手洗付の場合

② じゃばら管継手を元の位置に戻し、樹脂タンクカバーまたはホルダーに取り付ける



注意事項

じゃばら管継手はまっすぐ、所定の位置にセットすること



ホルダー

【ホルダー付きの場合】

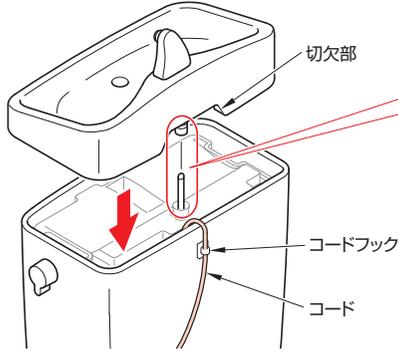
※ホルダーの形状の違う機種もあります。

③ 樹脂タンクカバーまたはホルダーをロータンクに取り付ける

注意事項

しっかりとめ込むこと

④ コードはふたの切欠部を通して配線する
コードはふたでつぶさないこと



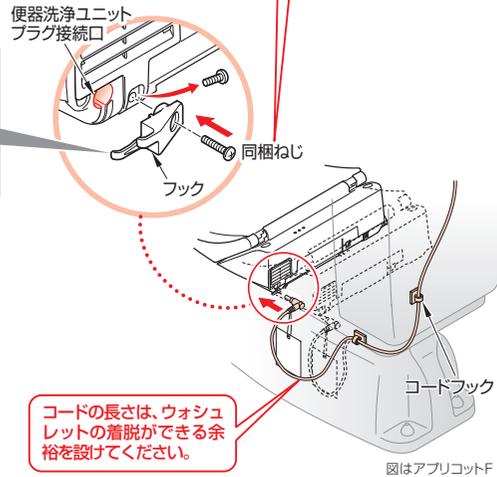
注意事項 【手洗付の場合】

じゃばら管継手にロータンクふたを確実に差し込むこと



⑤ ウォシュレットを施工する

⑥ フックを取り付ける
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ(フック用)でプラグ固定用のフックを取り付ける



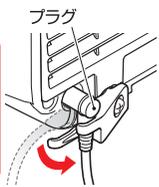
必ず同梱のねじ(フック用)でしっかり固定すること。
はずしたねじは使用できません。

コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

⑦ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

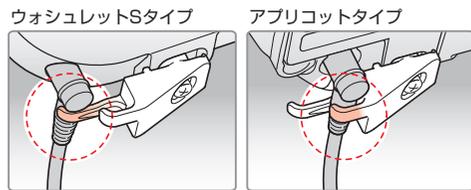
・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



⑧ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

・プラグが下向きになっていること
・フックに掛かっていること



3-1 DT-1820系/1520系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



※リモコン送信部をウォシュレット受信部に向けて設定する。

図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。



▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「運転」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】

【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



▶ ハンドルが大側に回転する
「小」を押しても「大洗浄」を行います。

▶ ハンドルが大側に回転する
「大」を押す

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。



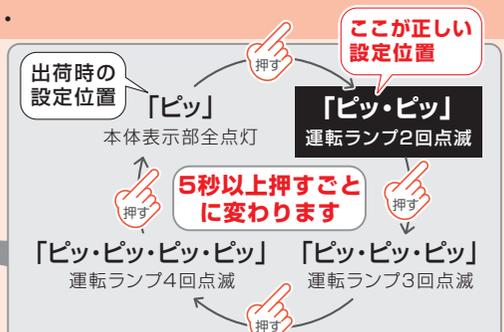
スティックリモコン用の「流す」シールはスティックリモコンの取扱説明書(袋入り)に同梱されています。

4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記①②③の設定をしてください。

ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴るまでくり返します



3-2 (G) DT-V180系/2810系/2820系/3810系/3820系/4820系/C180系 DT-V150系/2510系/2520系/3510系/3520系/4520系/C150系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・スティックリモコンの
設定手順も同じです。

※リモコン送信部をウォシュレット
受信部に向けて設定する。

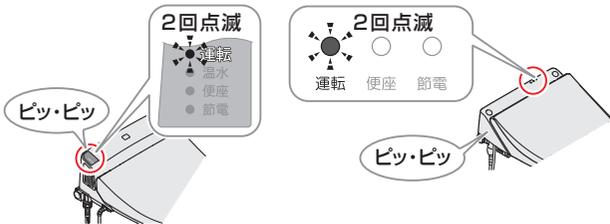
▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体
表示部の「運転」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】

【ウォシュレットアプリコットの場合】



もう一度



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ・ピッ」と3回鳴ると同時に
本体表示部の「運転」ランプが3回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】

【ウォシュレットアプリコットの場合】



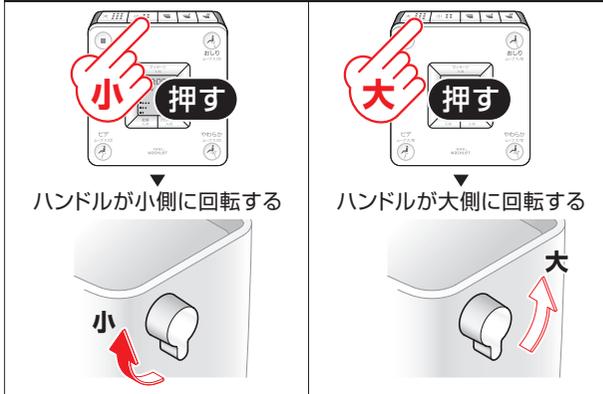
次ページへつづく



前ページのつづき

▶ 設定が完了しました。

正常に便器洗浄ができるか確認してください



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。
※ハンドル回転方向がTOTO製と逆になります。

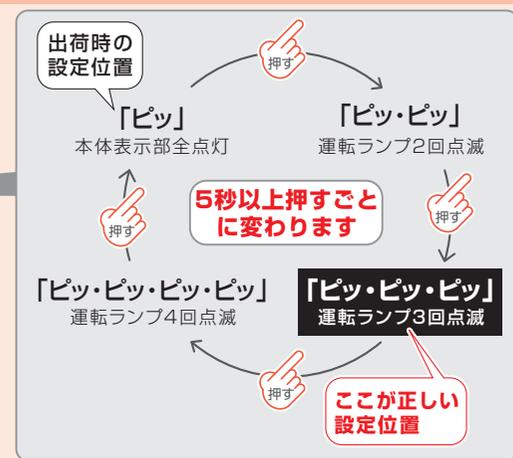
4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、左記 ① ② ③ ④ の
設定をしてください。



ウォシュレットから
「ピッ・ピッ・ピッ」と3回
鳴るまでくり返します



アメージュC便器／一般洋風便器

名称	ロータンク品番		リモコン 設定ページ
	手洗い付	手洗いなし	
アメージュC	DT-1810系	DT-1510系	20
一般洋風	DT-810系 T-810系	DT-510系 T-510系	
		DT-811系	DT-511系

リモコンでの便器洗浄モード設定あり
 図はアプリコットFのリモコン

赤色袋 は使用しません。

便器洗浄ユニット

この注意札をはずさないでください。

緑色袋

ストッパーG(白) レバー(白) シール

透明袋

ハンドル ワッシャA ワッシャB ナット サラねじ(ストッパー用 φ3×10)
 リモコン用シール クリップ サンドペーパー コードフック(7個) フック ねじ(フック用)

1 既設ハンドルの取りはずし

① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く

② ロータンクふたを取りはずす
 ※クリップで接続管がついている機種は、クリップをはずしてロータンクふたを取りはずしてください。

手洗付の場合のみ

③ホルダーをロータンクから取りはずす
 ※ホルダーの形状の違う機種もあります。

手洗付の場合のみ

④ じゃばら管継手を取りはずす **⑤ 既設のハンドルを取りはずす**

じゃばら管継手

ロータンクふた

ホルダー

ハンドル

※取りはずしたハンドル部品は使わないでください。

2 便器洗浄ユニットの取り付け

① 便器洗浄ユニットのレバー(黒)を取りはずしレバー(白)を取り付ける

①レバー(黒)を取りはずす

②レバー(白)を取り付ける

ナベタッピンねじ(φ3×10) 流用する

レバー取り付け軸

注意事項
 ナベタッピンねじは流用してください。

② 便器洗浄ユニットの△印を上にしてロータンクに取り付ける

① 便器洗浄ユニットにワッシャAをセットし、取付穴に差し込む

△印が上

ワッシャAを根元まで押し込む(押力はかため)

切り欠きが上

突起が取付穴側

ワッシャA

コードはタンク外側に垂らす

② 便器洗浄ユニットにワッシャBをセットする

③ ロータンクとのスキマがなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかり締め付ける

便器洗浄ユニット

ワッシャA

取付穴

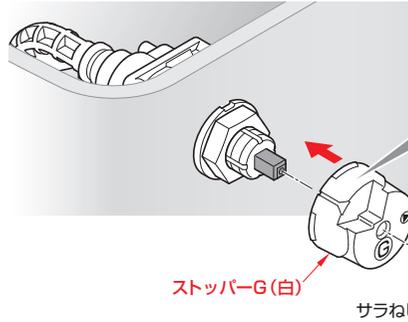
ワッシャB(切り欠きが上)

△印表示

ナット

・突起が取付穴側
 ・根元まで押し込む

③ ハンドルを取り付ける



- ① 印を右にしてストッパー-G(白)をはめ込みサラねじで固定する

注意事項

- ・ガツキがないようにしっかり締め付けること



▶印が右

ストッパー-G(白)

サラねじ

ハンドル

- ② 「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む

シールを貼る

DT-811系
DT-511系

その他の場合

シールなし
※大洗浄のみ



シール

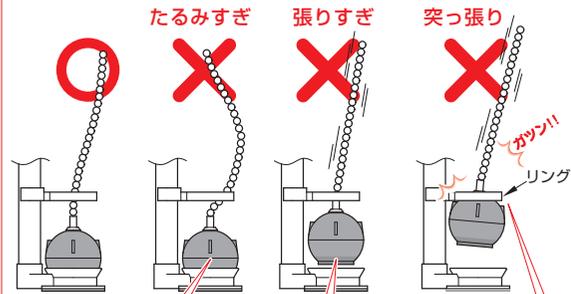
④ 玉鎖の長さを調整する

- ① 排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態から1~3玉程度ゆるませて固定する
- ② ハンドルを大洗浄側へ回し、玉鎖が突っ張っていないか確認する
- ③ 突っ張っている場合、玉鎖の位置をずらして調整する

注意事項

【玉鎖の長さ調整】

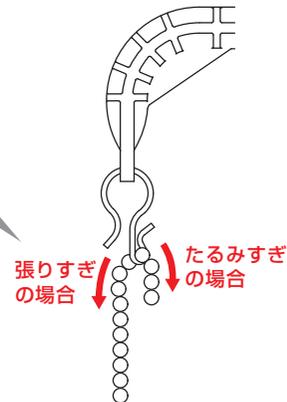
- ・玉鎖がたるみすぎたり、張りすぎたりしていないこと
- ・たるみすぎたり、張りすぎたりする場合は玉鎖の位置をずらして調整してください。



ハンドルを回しても弁が開かず洗浄しない

弁が開いていて止水しない

ハンドルを回したときリングに突き当たる



※鎖の形状の違うタイプもあります。

【施工のポイント】

ハンドルを回したとき排水弁がリングに突き当たり、鎖が突っ張らないこと

⑤ ハンドルと排水弁の作動を確認する

- ① ハンドルを手で操作して「大」側、「小」側へ正常に作動すること



※手前に回すと「大洗浄」
奥に回すと「小洗浄」になります。

DT-811系、DT-511系の場合



※手前に回すと「大洗浄」になります。

- ② レバーがボールタップなどに干渉しないこと
- ③ 玉鎖と排水弁がつっぱらないこと
- ④ 玉鎖がゆるみすぎでないこと

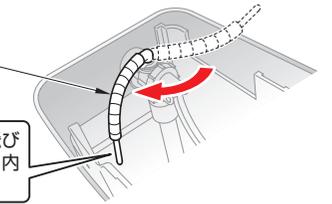
必ず確認ください!

⑥ 通水し洗浄動作を確認する

- ① 手洗付の場合は、じゃばら管継手をタンク内に下向きに入れる

じゃばら管継手
※ゴム製の接続管の機種もあります。

通水したとき水が飛び散らないようタンク内に下向きに入れる



- ② 止水栓を開け、ロータンクに通水する
- ③ ハンドルを手で操作して便器洗浄が確実に「大洗浄」「小洗浄」することを確認する



DT-811系、DT-511系の場合



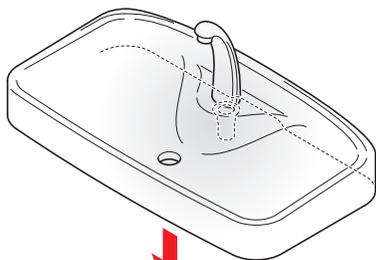
〈流れが悪い・止水しない場合には〉

玉鎖がたるみすぎ、張りすぎではありませんか？

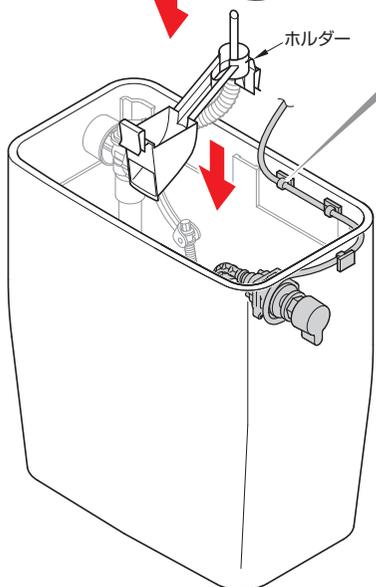
16ページ④玉鎖の長さを調整する
に戻り再度調整をしてください。

- ④ 確認が終わりましたら止水栓を閉め、ハンドルを操作してタンク内の水を抜いてください。

⑦コードを配線してウォシュレットに接続する

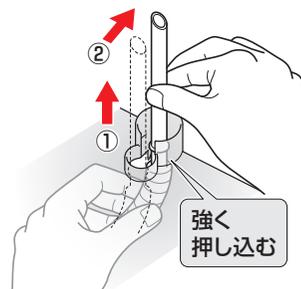


- ① コードフックを貼り付ける
- (1) 水滴を拭きとる
 - (2) 付属のサンドペーパーでこする
 - (3) 水につからない位置に貼り付ける



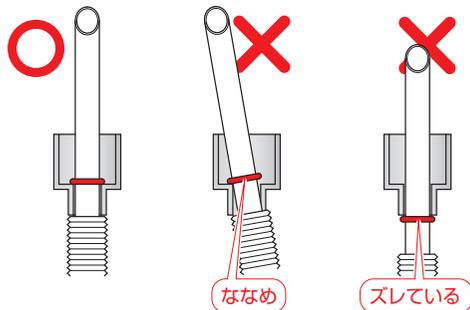
手洗付の場合

- ② じゃばら管継手を元の位置に戻し、ホルダーに取り付ける



注意事項

じゃばら管継手はまっすぐ、所定の位置にセットすること



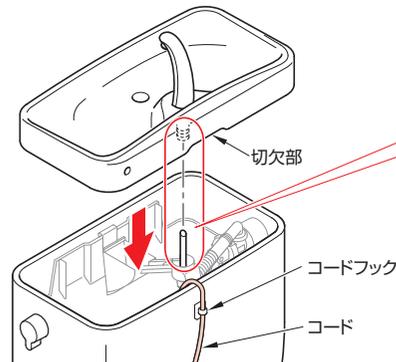
- ※ホルダーの形状の違う機種もあります。
- ※クリップでゴム製の接続管がついている機種は、ロータンクふた側へ接続管を取り付けてからクリップで固定してください。

- ③ ホルダーをロータンクに取り付ける

注意事項

しっかりとはめ込むこと

- ④ コードはふたの切欠部を通して配線する
コードはふたでつぶさないこと



注意事項 【手洗付の場合】

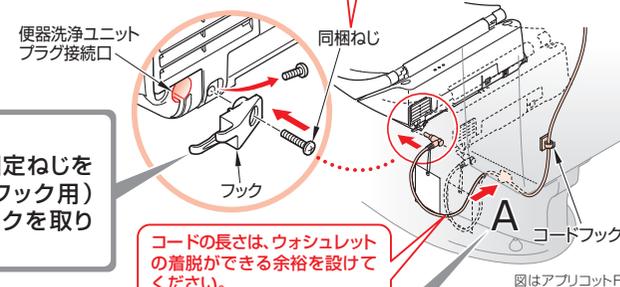
じゃばら管継手にロータンクふたを確実に差し込むこと



- ⑤ ウォシュレットを施工する

必ず同梱のねじ（フック用）でしっかり固定することは、ずしたねじは使用できません。

- ⑥ フックを取り付ける
ウォシュレット背面の固定ねじをはずし、同梱のねじ（フック用）でプラグ固定用のフックを取り付ける



コードの長さは、ウォシュレットの着脱ができる余裕を設けてください。

図はアプリコットF

- ⑦ プラグを横向きで根元まで確実に差し込む

注意事項

- ・根元まで確実に差し込まないと作動しません。



A方向から見た図

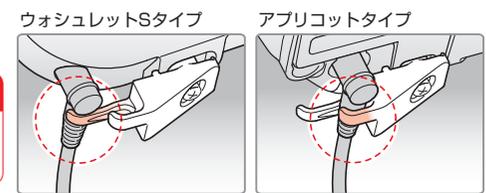


便器に貼り付けます。

- ⑧ プラグを下向きに回して、確実にフックに引っ掛ける

注意事項

- ・プラグが下向きになっていること
- ・フックに掛かっていること



3-1 DT-1810系/810系/510系/1510系 T-810系/510系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。



▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「**節電**」ランプが2回点滅します。



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



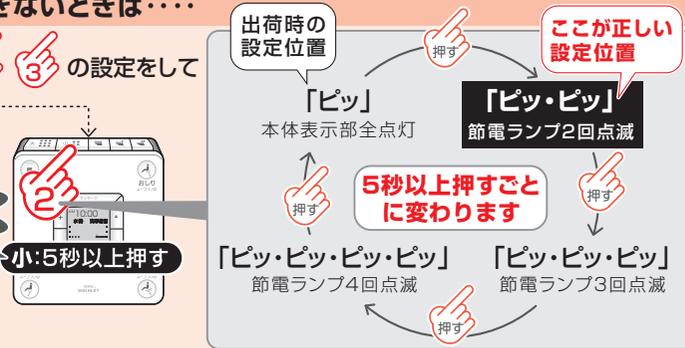
※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。
※ハンドルの回転方向がTOTO製と同じになります。

4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記 1 2 3 の設定をしてください。

ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴るまでくり返します



3-2 DT-811系/511系 リモコンの設定と作動確認

リモコンで便器洗浄させるために次の設定が必要です。
手順にそって設定してください。

※ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む



図はアプリコットFのリモコン

※ウォシュレットS・スティックリモコンの設定手順も同じです。



▶ リモコンの表示が点滅して切替モードに入ります。



▶ ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴ると同時に本体表示部の「**運転**」ランプが2回点滅します。

【ウォシュレットSの場合】



【ウォシュレットアプリコットの場合】



▶ **設定が完了しました。**

正常に便器洗浄ができるか確認してください



※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。

▶ 文字の上に「大」シールを貼ってください。



スティックリモコン用の○流す○シールはスティックリモコンの取扱説明書(袋入り)に同梱されています。

4 必ず22ページの「試運転と作動確認」を行うこと

正常に便器洗浄ができないときは・・・

もう一度、上記 1 2 3 の設定をしてください。

ウォシュレットから「ピッ・ピッ」と2回鳴るまでくり返します

